

田んぼの学校活動報告～那須苗取り田植唄保存会～

活動月日	平成31年4月21日
活動内容	田んぼの学校～入校式&種まき～
報告者	那須野ヶ原土地改良区連合

平成31年4月21日（日）、平成31年度第1回目の『田んぼの学校』が開校。今年度の入校者は、24名の参加申込があり、第1回の活動は、入校式及び種まきを行いました。

さあ、いよいよ『田んぼの学校』が開校します！最初に、会長より活動の説明と当連合理事長より挨拶。そして、この地区が注力している伝統芸能の継承を長年に亘り行っている、【田植唄】の披露を行いました。この活動は、ご年配の方より、唄や横笛等を子供や保護者へと引き継がれており、各イベントでの披露も行って高い評価を得ています。

圃場提供者である農家の方より、種まきの手順を指導していただき、種まきを行いました。継続入校している親子も多く、慣れた手つきで親子共同作業により一つの苗箱に種をまきました。小学校の教頭先生は、今回が初参加で初めての種まきとのこと。普段指導される立場にある子供達が、率先して教頭先生に種まきの手順を、誇らしげに指導していたのが印象的でした。

教頭先生は、「何故だろう？土をいじると、懐かしい気持ちになるなあ～。」と、しみじみ呟いていました。きっと、幼少期に土で遊んでいた感覚が蘇ってきたのでしょう。

この活動に参加している子供達も大人になったときに、ふと『田んぼの学校』の活動を懐かしく思い出してくれることを願っています。

あっという間に作業を終え、最後に集合写真を撮り今回の活動は終了。暖かいハウスの中で苗が育つのを待ち、次の活動は田植えです。子供達の大好きな泥んこまみれで、一列に植える様子は圧巻です。この地区では、伝統芸能【田植唄】の生演奏に合わせて田植えを行います。見学自由ですので、機会がありましたら足を運んでみてはいかがでしょうか。



ムラの無いように種まき！

種を蒔いたらたっぷり水を掛けます！

